

◎今月の表紙
みんなで楽しむ音楽会
第3回リレーコンサート
令和3年4月号
Vol.182



新型コロナウイルス感染症関係の情報

掲載している情報は今後変わる場合があります。最新の情報は市ホームページでご確認ください



行政機関などをかたった「なりすまし」に注意！

「こちらは保健所です。コロナワクチンが接種できます。後から全額返金しますので、お金を振り込んでください」



ワクチン接種は無料です！

「市役所です。コロナワクチンが無料で受けられます。あなたの名前と住所を教えてください」



**電話で個人情報
を求めることは
ありません！**

「おかしいな」と思ったら、電話を
いったん切って相談してください

新型コロナワクチン詐欺 消費者ホットライン
☎ 0120-797-188

基本的な感染対策を行いましょう

①手洗い、マスクの着用や
咳エチケット



②密閉、密集、近距離での
会話を避ける



③室内の換気に心掛ける



新型コロナウイルス感染症の相談・受診

発熱などの症状がある場合

①かかりつけ医がある



▶かかりつけ医に電話

②かかりつけ医がない



▶受診・相談センターに電話か
ファクス（全日、24時間）

☎ 019-651-3175
FAX 019-626-0837

③「かかりつけ医」または「受診・相談センター」
の紹介・案内に従い「診療・検査医療機関」
を受診する

症状がない場合（全般的な相談）



▶県相談窓口で電話かファクス
（全日、午前9時～午後9時）
☎ 019-629-6085
FAX 019-626-0837

ワクチン接種の問い合わせ



▶市新型コロナワクチン接種
コールセンターに電話
（平日、午前9時～午後6時）
☎ 0120-134-232

<今月の表紙>

みんなで楽しむ音楽会第3回リレーコンサート

第3回リレーコンサートは3月14日、感染対策をとった
上で、前沢ふれあいセンターで開かれました。幼児から90
代までの個人と団体19組が次々と出演し、演奏や歌唱を繰
り広げました。長い入院生活を終えた小野寺櫻ちゃん(5)は、
雨上がりの空を歌った「にじ」を披露。身振りを交えて「きつ
と明日はいい天気♪」と元気いっぱいに歌い上げました。



CONTENTS

- | | | | |
|----|---|----|------------------------------------|
| 2 | キラリ輝く奥州人 | 16 | 医療用ウィッグなどの購入費用を助成します
固定資産のお知らせ |
| 3 | 新型コロナウイルス感染症関係の情報 | 17 | 軽自動車税（種別割）のお知らせ
住宅リフォーム費用を助成します |
| 4 | 3年度施政方針
3年度教育行政方針 | 18 | 街diary |
| 6 | 3年度予算の概要 | 20 | ILC希望のひかり
市長コラム「おうしゅう羅針盤」 |
| 9 | 奥州市国土強靱化地域計画を策定しました | 21 | まなびの里 |
| 10 | 奥州市学校再編計画を策定しました | 22 | もっと安心 ずっとおうしゅう
はい、こちら総合相談室 |
| 11 | 高齢者の相談は地域包括支援センターへ | 23 | 子そだて広場 |
| 12 | ローカル魅力発掘発信ワークショップ | 24 | インフォメーション |
| 14 | 協働のまちづくりアカデミー受講生募集
地域の集会施設整備を補助します | 28 | 奥州遺産 |
| 15 | 市民体育祭の参加者を募集します
いわて奥州きらめきマラソンスピンオフイベント | | |



キラリ輝く
奥州人

伊藤 卓哉 さん(43歳)

＝江刺田原＝

ショウガを 地域の特産に

里山に囲まれた集落、上小田代。ここで栽培されたショウガで「生姜シロップ」は作られる。てんさい糖のやさしい甘みに、ピリツとしたショウガの刺激。栽培から加工を手掛けるのは伊藤卓哉さんだ。米やトマト、キュウリなどを生産する地元の農事組合法人で、ホームページの運営や通信販売を手伝っていた卓哉さん。「自分の好きなものを作ってみよう」と、去年、ショウガの栽培を始めた。試行錯誤の末「しょうがの粉」と「生姜シロップ」を商品化。イン

「生姜シロップ」「すずこま（トマト）シロップ」「すずこま生姜シロップ」を手にする卓哉さん

ターネットや江刺ふるさと市場で販売すると話題となり「しょうがの粉」は完売した。続けて、同法人で生産している「すずこまトマト」を使ったシロップも商品化。「シロップは、お湯割りのほか、ヨーグルトにかけたり、パンに塗って焼いたりするのがおすすめです」と話す。今年3月、これまでの勤め先を辞め、農業に専念する道を選んだ。「多くのの人にショウガの商品を手にとってもらい、地域のみんながショウガを作るようになったら」と未来へ種を植え続ける。



いとう・たくや
©昭和53年、江刺生まれ。農事組合法人上小田代（かみこだしろ）商品開発・営業部長。妻と娘の3人家族。商品の詳細などは「北のしょうが屋」サイトから

「協働のまちづくりを実現」

小沢昌記市長は、3年第1回市議会定例会で、本年度の市政運営の基
本となる施政方針を述べました。その概要を紹介いたします。

問本庁政策企画課（☎34-2125）

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から今年3月で10年が経過します。地震で発生した津波により、本県三陸沿岸をはじめとする東日本太平洋沿岸の広い範囲で甚大な被害が発生し、多くの尊い命が失われました。この震災を契機として、市民の防災に対する意識やニーズが高まっていくことを意識しつつ、先の震災を教訓として、さらに災害に強いまちづくりを目指して取り組んでまいります。

直面する課題への 取り組みと決意

市ではこれまで「協働」を礎としたまちづくりに取り組んでおり、地区振興会をはじめとする「協働の担い手」が個性を生かした自立的・主体的な活動を展開できるよう環境づくりを行ってまいりました。今後は、協働の担い手が相互に連携しながら活動の幅を広げることで、目指すべき協働によるまちづくりが推進

され、市民誰もがこのまちに住んで良かったと実感していただけるよう取り組んでまいります。

次に新型コロナウイルス感染症への対応であります。新型コロナウイルス感染症については、現在、市内での感染は最小限に抑えられていると考えておりますが、今後も国や県の対応方針を踏まえ、引き続き市民の命を守る感染対策と暮らしや経済の支援に取り組んでまいります。

安定的な医療提供体制の構築については、医療・介護の連携を深め、今後、不足が見込まれる在宅医療の対応強化に努めることとしております。現下の医療ニーズに即し、感染症病床の維持を図りながら、新たな感染症への対応も考慮した体制構築についても検討してまいります。

「めざすべき都市像」 実現のために

市の施策を推し進め、本市の「めざすべき都市像」を実現するために

3年度教育行政方針

「一人ひとりが輝く教育を」

田面木茂樹教育長は、3年第1回市議会定例会で、本年度の教育行政方針を述べました。その概要を紹介いたします。

問市教育委員会事務局教育総務課（江刺総合支所・☎34-1320）

人を育む教育は社会形成の礎であるという認識のもと、市総合計画や教育振興基本計画などの諸計画に基づき、「一人ひとりが輝く」教育を推進します。未来を拓く人材を育てるため、本市の伝統である「学ぶこと」を念頭に置き、「知育・徳育・体育」の調和的な推進のため、学校教育の充実など、きめ細かな施策を展開します。

「生きる力」を育む 学校教育環境の充実

学校教育は、各学校の学校経営によって支えられており、教育課程に基づき教職員が一丸となって組織的かつ計画的に、教育活動の充実を図っていく必要があります。そのために、教職員の健康・安全を守る職場環境づくりを進め、「教職員の働き方改革」を推進します。

3年度の教育指導の要点・柱は、「児童・生徒の人間関係づくりと教職員の同僚性を大切にした教育の推

は、安定した財政基盤の確立が不可欠であります。

3年間の財政健全化重点取組期間の初年度となる3年度予算編成に当たっては、「選択と集中」による事務事業の見直しにより歳出規模全体の圧縮を図りながらも、協働のまちづくりの定着を基本姿勢として、市民の安心・安全の確保や産業振興などの予算を盛り込みました。今後も「財政健全化重点項目」の取り組みによる歳入の確保と歳出の抑制を図り、持続可能な行政経営のため、収支均衡を目指してまいります。

公共施設については、次の世代に負担を残さず、良好な状態で施設を維持する仕組みの構築に努めます。特にも、観光施設などの民間移譲に關しては、温泉保養施設ひめかゆがこの春から新たな経営のスタートを切ることとなるほか、衣川荘についても公募型プロポーザルを確実に進め、早期の民間移譲に向けて取り組んでまいります。

また、市内の各スキー場については、現状での事業継続は難しいことから、広く関係する方々の意見に耳を傾け、あらゆる選択肢についての検討を進めてまいります。

市民有志の発案を契機とした取り組みにより、昨年10月から東北新幹

進「共に学び、共に育つ教育の推進」「家庭・地域との協働による学校経営の充実」「岩手で、世界で活躍する人材の育成」です。これらを土台とし、「幼小連携の充実」「確かな学力を保障する教育の充実」「心の教育の充実」「特別支援教育の推進」という四つの項目に重点的に取り組みます。

学校再編については、適正規模による望ましい教育環境の構築を図るため、学校再編計画を策定し、地域ごとの検討委員会、準備委員会を立ち上げ、保護者、地域の考え方を尊重しながら、具体的な再編に向けて進めます。

次代をつむぐ 歴史遺産の保存と活用

文化財は、地域社会の活性化や魅力ある郷土づくり、市民の学習活動における資源でもあります。郷土の歴史や先人の生き方を学び、市民、特に未来を担う子どもたちが郷土を

線水沢江刺駅のホームに本市出身のシンガーソングライター・大瀧詠一さんが手掛けた楽曲が発車メロデーとして流れはじめました。

人口減少や少子高齢化に加え、新型コロナウイルス感染症対策など、私たちを取り巻く環境は一層厳しさを増してきております。しかし私は、市民有志の思いが水沢江刺駅の発車メロデー導入を実現できたように、市民、行政、事業者といったまちづくりに関わる各主体がそれぞれ自らの役割を認識し、相互に補完し、協力し合うことにより、さまざまな課題が山積するこの難局を乗り越えていけるものと確信しております。

当面は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先とせざるを得ない状況にありますが、こうした状況が収束した後を見据え、総合計画後期計画の策定や各施策の推進に取り組んでまいります。

子どもは希望であり宝 教育の発展に全力を尽くす

教育分野のデジタル化に向けたGIGAスクール構想の推進など、教育におけるICT（通信技術を活用したコミュニケーション）の活用が強力に推し進められ、教育を巡る環境は大きく変容していくことが予想されています。こうした中において、自分の夢や希望に向かって力強く進んでいこうとする奥州の子どもたちは、私たちの希望であり、宝です。

「学ぶことが奥州市の伝統であり未来である」とする本市教育行政の基本理念のもと、奥州の子どもたちが、変化の時代をたくましく生き抜く力を身に付けることができるよう、教育の発展に向けて全力で取り組みます。

◎人口プロジェクトなどに重点配分

3 年度予算の概要

本年度の当初予算は「協働のまちづくりの定着」と「行政経営改革の着実な推進」に努めることを基本の方針と定めて編成しました。人口減少対策や協働のまちづくりの推進などの重点施策に継続して取り組むほか、地方版総合戦略事業を見直し、当市の魅力を発信する事業を着実に推進していきます。ここでは、市の基本的な業務を行うための予算である「一般会計」を中心に、そのあらましをお知らせします。

■問い合わせ〓本庁財政課財政係（☎34・1766）



市ホームページ▶

一般会計は前年度当初予算の3・8%減

一般会計の予算総額は、564億7850万円、前年度当初予算と比較すると22億4540万円、3・8%の減となりました。

前年度の特異要因であった奥州金ヶ崎行政事務組合のごみ焼却施設長寿命化事業が終了したことや、出資金の一時増額が必要であった下水道事業の法適化が完了したこと、予算編成において前年度から引き続き枠配分方式による歳出規模を抑制したことにより、総額では前年度から大きく減少しました。一方、社会保障関連経費の増などの要因もあり、引

き続き多額の財政調整基金（※）を取り崩しての編成となりました。

今後、市の重点事業を推進していくためにも、歳入の確保や経常経費の削減を進め、財政健全化に取り組んでいきます。

※年度の収支差額の一部を積み立て、年度間の財源調整を図るための基金

【歳入】

市税は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を反映し、前年度と比較して7億9524万円、6・0%の減を見込んでいます。地方交付税のうち普通交付税は、税収減による増を見込むものの、合併算定替の終了や臨時財政対策債への振り替

え分が増となったことにより微減、特別交付税は奥州金ヶ崎行政事務組合が実施するごみ焼却施設長寿命化事業に関する震災復興特別交付税の減などにより、11億5852万円、6・0%の減となりました。

このほか、寄附金はふるさと応援寄附金の増により1億7010万円、39・5%の増、繰入金は財政調整基金の取り崩しの減により12億7868万円、36・8%の減となりました。

【歳出】

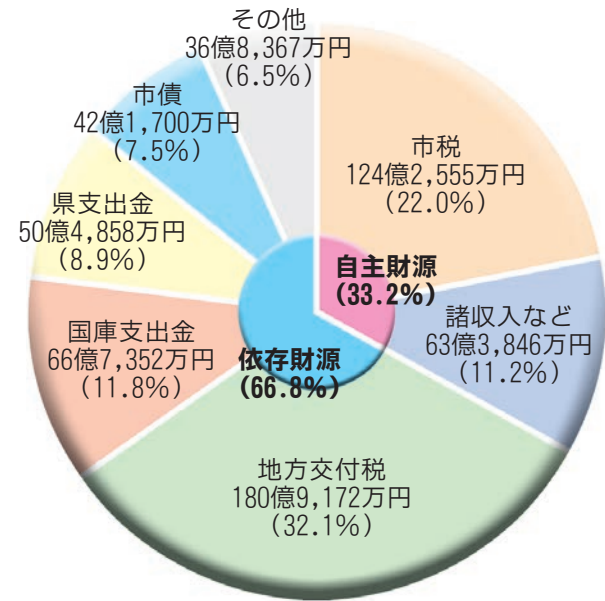
義務的経費は、扶助費が介護給付

費等給付費や子ども・子育て支援給付費といった社会保障関連経費の伸びにより増となりましたが、人件費や公債費の減により、全体としては0・1%の減となりました。投資的経費は、水沢中学校校舎等改築工事への着手、工場などを誘致し雇用の場の確保を目的とする企業立地促進補助金の増などがあるものの、公共施設等総合管理計画個別施設計画の策定状況を踏まえ事業を厳選したことなどもあり、4億4155万円、12・1%の減となりました。

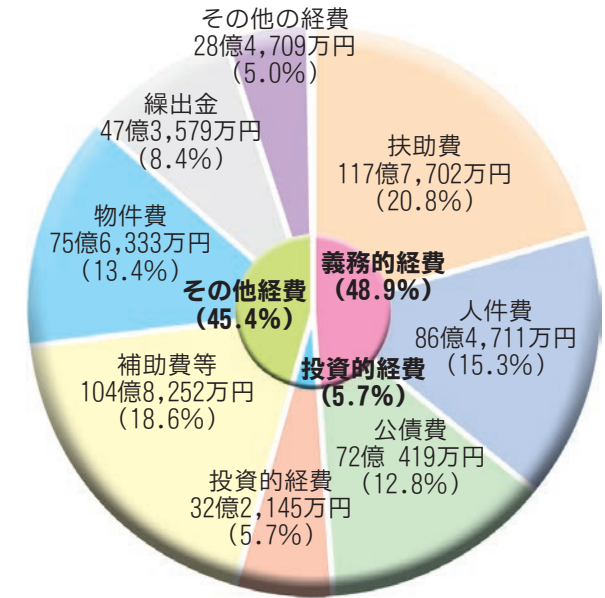
その他の経費では、物件費がふる

さと納税の増に伴うふるさと応援寄附業務代行委託料の増や、本年度に行われる衆議院議員総選挙および市長・市議会議員選挙などの選挙事務費の増により、6439万円、0・9%の増となりました。また、補助費等は奥州金ヶ崎行政事務組合が実施するごみ焼却施設長寿命化事業に対する負担金の減、補助金、負担金の市全体の見直しなどにより、16億8074万円、13・8%の減、投資および出資金は下水道事業法適化に必要であった出資金の減などにより、4億7241万円、31・7%の減となりました。

一般会計の歳入



一般会計の歳出



※カッコ内の数字は構成比

【円グラフの用語解説】

- 一般会計…福祉、教育、消防など広く住民に使われる会計
- 自主財源…地方自治体が自らの権限で収入できるお金（市税、使用料など）
- 依存財源…国や県から入るお金（地方交付税、国庫支出金、公債費など）
- 義務的経費…支出が義務付けられていて、任意に削減できない経費（扶助費、公債費、人件費）

- 扶助費…社会保障の一環として、生活困窮者、高齢者、子ども、障がい者などを支援するお金
- 公債費…公共施設の整備や財源不足を補うために長期で借り入れたお金の返済金
- 補助費等…市民や各種団体などに対する補助金
- 投資的経費…道路や学校建設など社会資本形成のために支出する経費

「強さとしなやかさ」を備えた奥州市へ

奥州市国土強靱化地域計画を
策定しました

■問い合わせ〓本庁政策企画課企画推進係（☎34-2125）

計画の詳細は、市ホームページをご覧ください



奥州市国土強靱化地域計画は、国が進める国土強靱化の考え方に基つき、市をさらに強靱な都市とするため、あらゆるリスクを想定した上で、平時からのハードとソフトの取り組みを幅広く位置付けた、強靱なまちづくりの方向性を示すものです。主に災害発生から復旧・復興に至るまでの必要な事項を定めた地域防災計画とは違いがあります。

■計画策定の趣旨

いかなる大規模自然災害などが発生しても「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った地域の構築に向け、国土強靱化基本法第13条に基づく国土強靱化地域計画として策定しました。

■計画の位置づけ

市総合計画における各分野別計画に掲げられた施策が、大規模自然災害などによって停滞することなく、早期に再建するための指針として位置付けられています。

■計画期間

3年度から8年度までの6年です。

基本目標

- ① 人命の保護が最大限図られること
- ② 市および地域の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること
- ③ 市民の財産および公共施設に係る被害の最小化が図られること
- ④ 迅速な復旧・復興を可能にすること

基本的な方針

- ① 長期的な視点を持って、災害に強い地域づくりを進めます
- ② 市の特性に合った、ハードとソフト対策、ならびに、地域における「自助」「共助」および「公助」を適切に組み合わせ、非常時のみならず、平時にも有効に活用される対策となるよう取り組みます

重点的に予算を配分した主な事業

◎市政発展のための戦略プロジェクト

▶人口プロジェクト（奥州市版総合戦略）
…2億3,566万円

- 安定した雇用と新しい産業の創出
- 出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ
- 体験を通じた新たな奥州ファンの開拓
- 地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現

◎総合計画・施策の大綱別事業

▶みんなで創る生きがいあふれるまちづくり

- ふるさと応援寄附事業…3億2,797万円
ふるさと納税の寄付者に対する市特産品の返礼やPR活動を実施する。
- 地域づくり推進事業…1億9,622万円
地区振興会などが地域の課題解決や地域づくり活動を行う場合に、協働のまちづくり交付金などを交付して支援する。
- カヌー競技推進事業…1,454万円
カヌージャパンカップ開催に係るコース整備などを実施し、地域資産の活用と地域振興を図る。

▶未来を拓く人を育てる学びのまちづくり

- 水沢中学校校舎等改築事業…1億1,468万円
- 教育用コンピュータ管理事業…1億552万円
大型掲示装置を用いた授業を行うための機器借り上げなどを実施する。
- 中学校スクールバス更新事業…9,523万円

▶健康で安心して暮らせるまちづくり

- 特別支援教育・保育事業…2億7,422万円
保護者の就労形態の多様化に伴う保育ニーズに対応した延長保育、一時預かり保育などを実施する。
- 子ども医療費給付事業…2億8,899万円
0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子どもに係る医療費の負担軽減を目的として、一部負担金分（自己負担分）を支給する。

▶豊かさと魅力あるまちづくり

- 企業立地促進補助金…3億円
工場などを新設した企業に対して、用地の取得に要する経費、構築物などの建設に要する経費などに

▶ILCプロジェクト…998万円

ILC計画の東北誘致実現に向けて、関係団体などと連携をとりながら推進活動を実施する。



補助する。

- 経営継承・発展等支援事業…1,178万円
地域の農地利用などを行う経営体を確保するため、担い手の経営を継承し発展させる取り組みを支援する。

▶環境にやさしい安全・安心なまちづくり

- ごみ及びし尿処理施設運営等負担事業…8億865万円
奥州金ケ崎行政事務組合が行うごみおよびし尿処理施設、広域交流センターの事業分の運営費を負担する。
- 空き家対策事業…605万円
危険な空き家の除却および改修工事を行う所有者への助成などを実施する。
- 消防施設設備整備事業…1億2,150万円
消防施設設備整備計画に基づき、消防屯所などを整備し、消防力の向上を図る。
- 地区内交通運行事業…1,584万円
公共交通空白地において、各地区などが主体となって運営する支線、幹線までの移動手段に係る運営費などに対して補助を行う。

▶快適な暮らしを支えるまちづくり

- 社会資本整備総合交付金（※）事業…5億669万円
道路改良工事や通学路改善などを実施する。
※経済基盤の強化、生活環境の保全、市街地整備、地域住宅支援などに交付される国の交付金
- 都市基盤長寿命化事業…2億5,078万円
老朽化した道路、橋りょうなどの長寿命化工事などを実施する。



市学校再編計画を 策定しました

市は、市学校再編計画を策定しました。3～5年度を前期、6～11年度を後期とする、小・中学校の統廃合の方向性をまとめたものです。その概要をお知らせします。

■問い合わせⅡ市教育委員会事務局学校教育課学校再編推進室
(江刺総合支所・☎34-1632)

学校再編の経緯

○平成20年…市学校再編基本計画を策定

○29年度…市小中学校適正規模等検討委員会を設置（児童生徒数の減少に伴う課題解決に向けた検討）

○31年3月…市学校再編基本計画を改訂

○31年度…市小中学校再編検討委員会を設置。（2年間6回にわたり具体的な学校再編案を検討）

○令和3年2月…市学校再編計画を策定

学校再編の目的

小学校では複式学級の解消、中学校では全教科の専科教員配置による学力向上と、生徒

の希望に応じた部活動の加入を可能とするためです。前・後期に分けた段階的な統廃合を行い、課題を解決します。

今後の取り組み

各学校で、保護者、地域の代表者、教職員から構成する学校再編準備委員会を設置し、協議を行います（学区の取り扱いを除く）。学校単位でまとめられた意見や要望は、再編校のグループ単位で設置する学校再編合同準備委員会

で協議を行います。教育課程部会・PTA部会・生徒指導部会・保健部会などの専門部会を設け、学校行事をはじめとする教育課程のすり合わせや、PTA活動の推進体制などを協議していきます。

小学校

	地域	前期【3～5年度】	後期【6～11年度】
	水沢	○黒石小・姉体小を統合する【5年度末】	○羽田小は今後の児童数の推移を注視しつつ、状況により近隣校との統廃合の検討対象とする
	江刺	○人首小・木細工小・梁川小・広瀬小・玉里小を統合する【4年度末】 ○藤里小・伊手小・岩谷堂小を統合する【4年度末】 ○大田代小・田原小を統合する【3年度末】	○前期統合校は今後の児童数の推移を注視しつつ、前期統合から6年以上経過した時点の状況により岩谷堂小との統廃合の検討対象とする ○稲瀬小は今後の児童数の推移を注視しつつ、状況により岩谷堂小との統廃合の検討対象とする
	前沢	計画なし	計画なし
	胆沢	○胆沢愛宕小・若柳小を統合する【5年度末】	○若柳小は今後の児童数の推移を注視しつつ、前期統合から6年以上経過した時点の状況により南都田小との統廃合の検討対象とする
	衣川	計画なし	○衣川小・衣里小は今後の児童数の推移を注視しつつ、状況により統廃合の検討対象とする

中学校

	地域	前期【3～5年度】	後期【6～11年度】
	水沢	計画なし	○学区の見直し（区域外就学の拡充）を含めた調整を検討する
	江刺	○江刺南中・江刺東中・江刺一中を統合する【3年度末】	計画なし
	前沢	計画なし	計画なし
	胆沢	計画なし	計画なし
	衣川	計画なし	計画なし

■問い合わせ
市地域包括支援センター
(☎34-2199)

高齢者の相談は地域包括支援センターへ

地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を送ることができるように、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職が連携をとりながら、介護サービスや福祉、権利擁護など、さまざまな側面から総合的に支援をしています。

4月から地域包括支援センターの窓口が一部変更になりました。下表のとおり、お住まいの地域の担当セ

ンターが対応します。高齢者本人はもちろんのこと、家族や地域の皆さんからの相談も受け付けていますので、気軽にご相談ください。

また、地域の誰でも参加でき、認知症の情報交換やほっと一息つける場所である「思い出カフェ」を昨年同様に開催します。どの地区のカフェでも参加できますので、それぞれの担当センターにお問い合わせください。

■各地区の地域包括支援センターと思い出カフェ

地域	担当地区	担当センター	電話番号	カフェ名	カフェ会場
水沢	水沢・佐倉河	地域包括支援センター みずさわ中央	☎ 25-6185	①さくら ②モコちゃん	①佐倉河地区センター ②奥州市総合福祉センター
	常盤・羽田	地域包括支援センター みずさわ東	☎ 34-0073	ほっとするね	①常盤地区センター ②羽田地区センター
	南・真城・姉体・黒石	地域包括支援センター みずさわ南	☎ 47-3908	白い花の家	桜屋敷「伊藤様宅」
江刺	岩谷堂・米里・玉里・梁川・広瀬	地域包括支援センター えさし中央	☎ 34-4826	あっぷる	①米里地区センター ②玉里地区センター ③梁川地区センター ④広瀬地区センター
	愛宕・田原・藤里・伊手・稲瀬	地域包括支援センター えさし南	☎ 31-2700	①キンコンカン ②みどりの丘	①江刺総合コミュニティセンター ②江刺高齢者生産活動センター
前沢	前沢全域	まえさわ 地域包括支援センター	☎ 34-0702	ゆうあい	前沢地区センター
胆沢	胆沢全域	胆沢 地域包括支援センター	☎ 47-5228	ぬくもりいさ和	健康増進プラザ悠悠館
衣川	衣川全域	地域包括支援センター ころもがわ	☎ 52-3810	はごろも	グループデイサービス (羽衣荘内)
市全域	市全域 (基幹型)	市地域包括支援センター (市直営)	☎ 34-2199	※カフェなし	

ちょっと紹介

こんな魅力が発掘されました

圧倒的な存在感を持つ鹿踊り (岩谷堂高校鹿踊部)

県内の鹿踊りは江刺から伝わったともいわれており、「五穀豊穡」「国土安穩」などといった祈りの意味を持つ。鹿踊りに魅了され、連日練習に励む同部は、公演とは別に鹿踊りをアピールしようと、エコバッグなどのグッズの販売も始めた。



うどんとすいとんにイタリアンを 「移食」(胆沢・いなか料理おふくろ)

おふくろ定番のうどんやすいとんはもちろん、イタリアでの料理の経験をもつ店主の渡邊卓さん(38)が作るイタリアンの要素が満載の料理が絶品!



インタビュー



三澤 竜翔 さん
(岩谷堂高校2年)
※取材時

地域に根付いているものや地域の温かさを伝えたいと思いながら、レポートを作成しました。市内には魅力のあるものがたくさんあると気付くことができました。市がもっと活発になって若い世代が増えて欲しいと思います。

市内の魅力あるものを、うまく発信する方法を知りたいと思い参加しました。

客観的に伝える、誰が見ても伝わる技術を知ることができたので、今後、仕事での情報発信に役立てたいです。



藤本 エレナ さん
(水沢)

北館桜を見ながら歴史に思いをはせる (衣川)

東北自動車道のすぐ脇にあるエドヒガンの一本桜。安倍一族の居館・北館があった場所にあり、樹齢700年を超し、樹高は20m、根元の胴回りが7mにも及ぶ。



若者でも楽しく滞在できる街・水沢

水沢公園をスタートして駅周辺のレストランでランチ。その後、さくら大橋から水沢を一望できる景色を眺め、駅前に戻り、お洒落なカフェで一休み。全て徒歩で周ることができる(写真はさくら大橋からの眺め)。



日本酒は、自分好みに割って飲む (前沢・岩手銘醸株)

岩手銘醸「岩手誉」を奥州市産りんごジュースで割って飲む「日本酒カクテル」。地元のもの同士をコラボした、地産地消にもつながる一杯。



今回作成された「魅力発掘発信レポート」は、編集作業を行った後、当日の様子とともにJTBふるさと納税サイト「ふるぽ」に掲載され、全国に発信されます。(4月末頃掲載予定)

「その土地を、
ふるさとを想う人をつくる」
JTBふるさと納税サイト ふるぽ



講師 合同会社イーストタイムズ
中野 宏一 氏

東日本大震災の被災地報道を契機に起業。全国各地の魅力の発掘を手掛け、ローカルの世界で価値を発信し続ける。

市は、JTBとイーストタイムズと共に、市民参加型の「奥州市ローカル魅力発掘発信ワークショップ」を2月から3月にかけて開催しました。この講座は、市の魅力を市民自らが発掘・発信を行うことで、シビックスライドやシティプロモーションの機運を高め、市のフラント形成や関係人口創出につなげることを目指して企画したものです。参加者は、SNS投稿やPRにも活用できる、地域のまだ知られていない魅力を発掘・発信するノウハウを学び、レポートを発表しました。その概要をお知らせします。

■問い合わせ=本庁都市プロモーション課ふるさと交流係 (☎ 34-2116)



初回はオンライン形式で開催。インターネット環境のない人は市役所本庁で参加

参加者は、高校生から60代の30人(オンライン含む)。市内在住者以外にも、市出身者、当市に興味がある人など職種も環境もさまざまです。「市の魅力をもっと伝えたい」という思いを持つ人たちが集まりました。

「心の中にある地元の姿。それがローカルの魅力」「あなたの驚き・発見・感動こそがローカルの魅力」講師の言葉にうなずきながら熱心にメモを取る参加者の様子が見られました。講義を受けて実際に参加者が好きな市のモノ・人・体験・場所を出し合います。水沢公園など知名度のあるものから、地域のお年寄りのスポーツ体験など、その地域ならではのものまで、たくさんさんの「魅力」が発表されました。



思いの詰まったレポートの発表に参加者も熱が入ります

「本日の魅力とは何か」
「ワークショップ1回目」
「ワークショップ2回目」
「伝わるように伝える」
前回、参加者が発表した魅力や、新たに発掘した魅力を「発信」するレポートを作っていきます。「一番感動したこととは?」「かきかっこを積極的に使う」など、すぐに実践できそうなことを教わり、最終回に備えます。

「ワークショップ最終回」
「魅力を発信しよう」
「何気ない毎日、いつもの景色こそがあなただけが知っている地元の魅力なのです」
「地元の魅力を一番知っているのは、そこに住む皆さんです。」
「地元の魅力を一番知っているのは、そこに住む皆さんです。」

ローカル魅力 発掘 発信 ワークショップ

市民体育祭の参加者を募集します

■問い合わせ
本庁生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（江刺総合支所・☎34-2498）

地域や職場の皆さんで自由にチームを編成して、ご参加ください。

■対象 市内に在住または勤務する18歳以上の人で編成する、地域、職場、団体などを単位としたチーム ※一部個人競技あり

■申し込み方法 市ホームページに掲載する参加申込書に必要事項を記入の上、申込書に記載の各種目別競技団体に申し込む

※申し込み多数の場合は、参加を制限する場合あり



市HP▲

期 日	競技種目	会 場	主管団体	申込期限
5月25日(四)	ゲートボール	すぱーく胆沢屋内ゲートボール場	市ゲートボール協会	5月17日(四)
6月12日(土) 13日(日)	グラウンド・ゴルフ	水沢公園陸上競技場（雨天時は中止）	市グラウンド・ゴルフ連盟	5月25日(四)
6月28日(四)	ラージボール卓球	水沢体育館	水沢ラージボール卓球連盟	6月8日(四)
7月4日(日)	ソフトテニス	水沢公園テニスコート	市ソフトテニス協会	6月3日(金)
9月5日(日)	卓球	水沢体育館	市卓球協会	8月20日(金)
10月17日(日)	ソフトボール	前沢いきいきスポーツランド野球場（雨天時は中止）	市ソフトボール協会	10月8日(金)
11月23日(祝)	バドミントン	水沢体育館	市バドミントン協会	11月3日(祝)
12月12日(日)	柔道	水沢武道館	市柔道協会	11月26日(金)
2月13日(日)	綱引き	江刺西体育館	市綱引協会	1月21日(金)

いわて奥州きらめきマラソン スピンオフイベント

園内を走ってみよう えさし藤原の郷 Run ㊦ラン!らん♪

「2021 第5回スポニチいわて奥州きらめきマラソン」は新型コロナの影響で開催中止になりましたが、機運を高めるためにスピンオフイベントを開催します。大会アンバサダーの那須川瑞穂さんと一緒に、えさし藤原の郷の風景を楽しみながら走ります。ぜひご参加ください。

- 日時 6月13日(日)（小雨決行） 午前8時15分～10時半
- 会場 歴史公園えさし藤原の郷
- 対象・定員 年中児以上・140人（先着順、応援者含む）
- 内容 ファンラン（園内特設コース2km）、トークショー、抽選会など
- 参加料 中学生以上400円、小学生以下200円
- 参加賞 イベント特製ゼッケン、きらめきマラソン公式グッズなど
- 申し込み方法 えさし藤原の郷ホームページから申し込む
- 申込期間 4月10日(日)～5月31日(日)午後5時
- 問い合わせ・申込先 歴史公園えさし藤原の郷（☎35-7791）



大会アンバサダー
那須川瑞穂さん

イベント運営ボランティアスタッフを募集

- 定員 10人（先着順）
- 申し込み方法 きらめきマラソンホームページに掲載する運営スタッフ申込書などを郵送、ファクス、メールのいずれかで提出
- 問い合わせ・申込先 いわて奥州きらめきマラソン実行委員会事務局（江刺総合支所・本庁生涯学習スポーツ課内、〒023-1192（住所記載不要）、☎35-7466、✉oshukirameki@city.oshu.iwate.jp）

イベント申し込み▼



ボランティア申し込み▼



「協働のまちづくりアカデミー」3年度（第7期）受講生を募集します

■問い合わせ
本庁地域づくり推進課地域支援室（江刺総合支所・☎34-1619）

「協働のまちづくり」推進の担い手として、ワークショップの基礎やコミュニケーション技術を学び、受講生が思う地域課題を掘り起こし、課題の解決に向け実践します。

- 開講期間 5月～4年3月
- 会場 水沢地区センターなど
- 対象 市内在住の50歳未満の人（地区振興会などが推薦する場合は60歳未満）
- 定員 15人
- 専任講師 広田純一さん（NPO法人いわて地域づくり支援センター理事長、岩手大学農学部名誉教授）
- 受講料 無料（交流会参加費や交通費などは自己負担）
- 申し込み方法 申込先または各総合支所地域支援グループで配布する申込書（市ホームページにも掲載）を持参、郵送、ファクス、メールのいずれかで提出
- 申込期限 5月10日(日)
- 申込先 〒023-1192（住所記載不要）地域づくり推進課地域支援室、☎35-7466、✉chiikidukuri@city.oshu.iwate.jp

■カリキュラム（予定）

開催月	内容
5月～8月	開講式、理論編（講座）、演習（実践活動の企画）計6回、午後7時～9時
8月～翌年1月	地域課題解決の実践活動など
2月	活動発表
3月	修了式

第6期までの修了生は累計101人となり、研修の成果を生かして、それぞれ地域活動や仕事で活躍されています。

地域の集会施設整備を補助します

■問い合わせ
本庁地域づくり推進課地域支援室（江刺総合支所・☎34-1619）

自治会や町内会などが所有・維持管理をしている集会施設を、新築や改築、修繕などを行う場合に、その整備に要する経費を市が補助します。

対象工事	対象経費	補助金の額
新築	新たに集会施設を建築する工事に要する経費	経費の2分の1に相当する額（千円未満切り捨て・上限400万円）
改築	老朽化が著しい既存の集会施設の一部を取り壊し、新たに集会施設を建築する工事で、30万円を超えるもの	
増築	既存の集会施設と一体を成す建物として床面積を増加する工事で、30万円を超えるもの	
修繕	老朽化が著しい既存の集会施設の経年劣化した部分の機能などを原状回復するための補修で、100万円を超えるもの	経費の2分の1に相当する額（千円未満切り捨て・上限50万円）
上下水道設備の設置	トイレの水洗化を含む上下水道設備の設置またはトイレの洋式化を行う工事	

- 次の経費は補助金の交付対象となりません。
(1) 付属施設（駐車場、自転車置場、外灯など）の工事
(2) 集会施設の取り壊し
(3) 用地の取得、造成および外構工事
(4) エアコンや物置など備品の購入
(5) 自治会・町内会など以外（個人・企業など）が所有または所有する予定の集会施設に係る経費
- 集会施設の新築または改築を原因として、建物移転に伴う補償その他の補償を受けた場合や、この集会施設整備費補助金以外の補助金など交付を受けた

場合は、補助金の額から当該補償または補助金などの交付を受けた額を除いて算出した額を補助します。

■手続き方法

事前に見積書や関係資料を持参の上、問い合わせ先にご相談ください。補助対象の可否を確認後、申請書類の提出となります。

※予算の範囲内で補助金を交付します。事業内容や申請額によっては4年度以降の実施になる場合もあります

※補助金の交付決定を受けずに着工した工事には、補助金の交付ができませんのでご注意ください

軽自動車税（種別割）のお知らせ

■問い合わせ
本庁税務課市民税係（☎34-2173）

納税通知書を4月30日に発送します

お手元に届きましたら、内容をご確認の上、納期限（5月31日^①）までにお近くの金融機関またはコンビニエンスストアで納付をお願いします。

減免申請を受け付けます

本年度の軽自動車税（種別割）の減免申請を次のとおり受け付けます。昨年度に減免を受けた人も改めて手続きが必要です。なお、減免は普通自動車・軽自動車合わせて一台のみで、福祉乗車券との重複申請はできません。

■対象者

身体、知的または精神に障がいのある人とその介護者

障がいの区分	該当級数（本人運転）
視覚障害	1～4級
心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の機能障害	1級、3～4級
平衡機能障害	3級
音声機能障害	3級（喉頭摘出による音声機能障害がある場合に限る）
上肢不自由	1～2級
下肢不自由	1～6級
体幹不自由	1～3級、5級
乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害	上肢機能：1～2級 移動機能：1～6級
聴覚障害	2～3級
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害	1～4級
肝臓機能障害	1～4級
知的障がい者：障害の程度A 精神障がい者：障害等級1級	

※生計を同じくする人や常時介護する人が運転する場合は、市ホームページをご覧ください

※複数の障がいがある人は、それぞれの障がいが「身体障害者手帳の身体障害者等級表による級別」欄に記載

された障がいの級別に該当するものとみなします

■対象車両

障がいのある人が所有し、本人または生計を同じくする人が運転する軽自動車 ※本人の所有以外で減免が受けられるのは、本人が18歳未満の場合か、知的または精神に障がいがある場合に限ります

■申請に必要なもの

①障がいに関する手帳 ②自動車検査証 ③運転する人の免許証 ④納税通知書 ⑤本人以外が運転する場合は、その使用目的に応じた証明書など ⑥印鑑 ⑦個人番号カードまたは通知カード

■申請日時・場所

期日	時間	場所
5月6日 ^① ～24日 ^② ※ ^③ 日除く	8:30～17:15	本庁税務課
5月10日 ^④	9:30～13:00	江刺総合支所 市民生活グループ
5月11日 ^⑤		前沢総合支所 市民福祉グループ
5月12日 ^⑥		胆沢総合支所 市民生活グループ
5月13日 ^⑦		衣川総合支所 市民福祉グループ

■郵送申請

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送での申請を受け付けます。5月24日^⑧（当日消印有効）までに、①軽自動車税減免申請書（問い合わせ先で配布、市ホームページにも掲載） ②障がい者手帳の写し（顔写真、障がい名と等級欄、住所が分かるそれぞれのページ） ③自動車検査証の写し ④運転する人の免許証の写し ⑤本人以外が運転する場合は、その使用目的に応じた証明書など ⑥個人番号カードまたは通知カードの写しを「〒023-8501 ※住所記載不要 奥州市役所 財務部税務課」まで送付してください。※期限を過ぎると受け付けできません

住宅リフォーム費用を助成します

■問い合わせ・申請先
本庁都市計画課住宅係（江刺総合支所・☎34-1665）

市内の業者に依頼して住宅リフォームを行う人に、商品券で助成します。詳しい内容は市ホームページをご覧ください。



■対象

申請者が所有し、自ら居住している築10年以上経過した住宅

■申し込み資格

市税などの滞納がなく、この制度以外の国や県、市

の補助金を受けていないことなど

■助成額

税抜き 30万円以上の機能維持工事は1／20（上限5万円）、機能向上工事は1／10（上限10万円）

■受付開始日

4月15日^⑨ ※予算額に達した時点で終了

■注意事項

工事の契約前に申請が必要

医療用ウィッグと乳房補正具の購入費用を助成します

■問い合わせ・申請先
本庁健康増進課健康づくり係（☎34-2903）、各総合支所健康増進担当

がん患者などの経済的負担を軽減し、社会参加の促進と療養生活の質を向上させるため、4月から医療用ウィッグ（かつら）と乳房補正具の購入費用を助成します。

■対象者

①がん治療の副作用で脱毛した人、または乳房切除術を受けた人
②医療用ウィッグ・乳房補正具を購入した日に、市内に住所を有する人

■助成額

購入費用の全額または助成限度額のいずれか低い額

■助成限度額

①医療用ウィッグ（かつら） 2万円
②乳房補正具 左右各1万円

■対象の補正具

①医療用ウィッグ（全頭用）
※毛髪付き帽子、部分ウィッグは対象外
②乳房補正具（人工乳房、パッドおよびニップル）

■助成対象外

①購入のために要する交通費、送料、代金決済手数料などの諸費用
②付属品、ケア用品などの購入費
③体内に挿入する人工乳房、パッドおよびニップルを固定する下着類

■申請期限

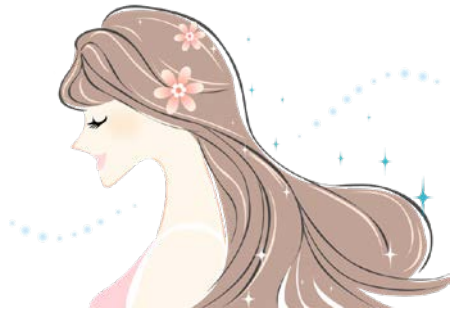
医療用補正具を購入した日から6カ月以内
※領収日が4月1日以降のものに限る

■申請書類

申請書兼請求書（問い合わせ先で配布、市ホームページにも掲載）、治療内容を証明する書類の写し、領収書など

■申請方法

申請書類を持参または郵送（〒023-8501 ※住所記載不要）で申請先へ提出



固定資産のお知らせ

■問い合わせ
本庁税務課土地係（☎34-2375）、
家屋係（☎34-2376）

土地・家屋の評価替えを行いました

固定資産税の基本となる土地・家屋の評価額は、3年ごとに見直し（評価替え）をすることになっており、今年の1月1日に評価替えを行いました。

4・5年度は、評価額を原則として据え置きとします。

■土地

○評価替えによる課税地目の見直しにより、評価額や課税額が上昇する場合があります
○市内の土地が全般的に下落した場合は、4・5年度でも価格を修正します

■家屋

○床面積の変更などが無い限り、評価額は3年間変わりません

現況調査を実施します

適正な課税を行うため、課税対象となる土地と家屋の現況調査を毎年実施しています。調査員が敷地内に立ち入ることがありますので、ご理解をお願いします。○台帳に基づき、地目や家屋の種類を確認します
○台帳に記載されていない場合や台帳と相違する場合は、次年度から変更します。これにより課税額の変更や、新しく課税される場合があります
○所有者などの確認のために、お話を伺うことがあります
○所有者が不在でも調査する場合があります
○調査員は身分証明書を携帯しています。調査員が市税などを徴収したり、家屋の修繕を勧めたりすることは一切ありません

3月4日

豪州の小学生と
オンラインで交流授業

市政



稲瀬小学校3年生とオーストラリアの小学生がオンライン形式による交流授業を行いました。姉妹都市などへの海外派遣研修が本年度中止となったため、代替的に実施されたものです。児童は、手書きのイラストを用いたクイズや、お互いの国や学校に関する質問を英語で交わし交流を楽しみました。

3月8日

千葉ミチさん 100 歳
(水沢字大町)

百寿



水沢羽田町で5人きょうだいの長女として生まれ、20歳で故・幸治さんと結婚。2男1女をもうけ、孫7人、ひ孫7人に恵まれています。長生きの秘訣はよく歩き、好物のミカンをたくさん食べること。ミチさんは「百歳まで生きて自分でもびっくり。うれしい」と笑顔で祝福に応えました。

3月12日

研修を通じ相互理解

市政



市は、地区振興会などとの協働の推進に中心的な役割を担う職員である「協働のまちづくり推進員」の研修会を開催しました。テーマは「行政と地区振興会との関係の見直し」。各種委員の推薦など、市から地域へ依頼していることを地区振興会の役職員と話し合い、お互いの関係性を考える貴重な場となりました。

3月13日

こども食堂で
楽しいひととき

イベント



子どもと保護者が食事などを楽しむ「子どもひろば」(食を育む会主催)が江刺愛宕地区センターで初めて開かれました。市の補助金のほか、地元からの寄付や食材の提供により開催されたものです。会員が調理した地元食材たっぷりのカレーやサラダなどが出されると、子どもたちはおいしそうに頬張っていました。

3月14日

一打一打に感謝の気持ちを
込めて

イベント



日本太鼓財団と東北太鼓連合による東日本大震災復興10年イベント「東北太鼓感謝祭」が胆沢文化創造センターで開催されました。市内の姉妹太鼓「鳴鼓会」と奥州水沢颯人和太鼓乃会を含む、岩手、宮城、福島11団体が共演。震災復興の感謝と新型コロナの早期収束を願い、勇壮な演奏を繰り広げました。

3月15日

及川ケサミさん 100 歳
(水沢姉体町)

百寿



胆沢小山で5人きょうだいの長女として生まれ、20歳で故・浅治さんと結婚。1男3女をもうけ、孫5人、ひ孫1人に恵まれています。話し好きでムードメーカーだというケサミさん。お誕生会では「皆さんの愛で長生きすることができた。どうもありがとうございます」と笑顔で感謝しました。

3月20日

石川倉之助さん 100 歳
(水沢上姉体二丁目)

百寿



金ヶ崎町で3人きょうだいの長男として生まれ、21歳で故・キミさんと結婚。娘2人、孫4人、ひ孫3人に恵まれています。新聞を読むのが日課で、マイペースに日々を過ごされています。お祝いに集まった家族や施設職員に向けて「皆さんのおかげで百歳を迎えることができた」と感謝を述べました。

3月20日

衣里に根差して 64 年
歴史に幕

イベント



市立衣里幼稚園の閉園式が同園で行われました。同園は園児数の減少から2年度は休園しており、同年度末で閉園となりました。久光富美園長は「これからも衣里の子どもたちが健やかに成長することを願っている」とあいさつ。園旗が返納され、地域に根差した幼稚園の64年の歴史に幕を閉じました。

3月22日

地元から世界へ発信
大谷選手にエール

イベント



市や関係団体で設立された「大谷翔平選手ふるさと応援団」は、来年度の活動に向け総会を開きました。これまでの活動の振り返りや、市民から応援アイデアを募集する提案などを協議。米大リーグ4年目を迎え、世界で活躍する大谷選手を地元から応援し盛り上げようと、あらためて心をつにしました。

3月23日

高橋菊美さん 100 歳
(江刺稲瀬)

百歳



江刺愛宕で6人きょうだいの3番目として生まれました。故・貞さんと結婚し、1男1女をもうけ、孫4人、ひ孫2人に恵まれています。きょうだいも長生きで、菊美さんの長生きの秘訣は、畑仕事。歯が丈夫で「8020」を達成し、表彰されています。贈呈式では「おめでとう」の声に笑顔で応えていました。

3月23日

災害に備え
飲料確保の協定結ぶ

市政



市は、(株)ミチノク(上野昭則代表取締役社長)と「災害時における飲料の確保に関する協定」を締結しました。災害発生時、避難者への救援物資として飲料を提供するもので、市民が安心して暮らせる体制を整えました。上野社長は「市の発展のために対策を取り、さまざまな事に協力していきたい」と語りました。

3月27日

地域に愛された保育所
64年の歴史に幕

イベント



米里保育所閉所式が同所で行われました。旧江刺町時代最初の認可保育所として昭和32年に開設した同所。佐藤八千代所長は「地域と共にある保育所を目指してきた。保護者や地域の皆さんに感謝をしたい」と話しました。式終了後、参加者たちは感謝の思いを込めた風船を園庭から飛ばし、別れを惜しみました。

[Vol.126] 不妊治療費の助成制度

3年1月1日以降に終了した治療から、要件が拡充されました。所得制限が撤廃され、事実婚関係にある夫婦も対象となります。詳しくは市ホームページに掲載しています。

申請には期限がありますので、助成を希望する場

合はお問い合わせください。

■問い合わせ・申請先

市の助成・・・本庁健康増進課国保係
(☎ 34-2901)

県の助成・・・奥州保健所 (☎ 22-2831)

市ホームページ



区分	特定不妊治療（体外受精・顕微授精）・男性不妊治療（精子の採取手術）	一般不妊治療（人工授精）
助成金額	・県の助成・・・1回30万円に拡充（治療ステージによっては1回10万円が上限） ・市の助成・・・治療費から県の助成金を引いた金額（上限は区分ごとに1回5万円）※県の助成を受けた人が対象	治療費の7割（上限は12カ月の期間中に合計10万円まで）※治療費142,858円で助成額上限に到達
申請回数	妻の年齢（初めて助成を受けた治療期間の初日の年齢）により区分あり ・ 40歳未満 ・・・子ども1人ごと6回までに拡充 ・ 40歳以上43歳未満 ・・・子ども1人ごと3回までに拡充 ・ 43歳以上 ・・・助成対象外（時限的な年齢要件の緩和については、奥州保健所へお問い合わせください）	回数制限なし（12カ月の期間中に上限額に達するまで申請可能）
医療機関	県内の指定医療機関（岩手医科大学附属病院内丸メディカルセンター、京野アートクリニック盛岡） ※県外の指定医療機関は、それぞれの都道府県にお問い合わせください	人工授精を行う産科、婦人科、産婦人科、泌尿器科、皮膚泌尿器科

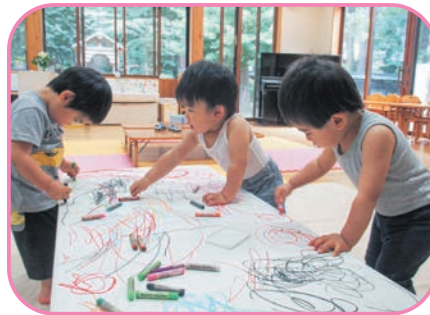
KID'S アルバム

～子育て支援センターの活動を紹介します～

✪ 子育て支援室や駒形の杜であそびましょう

木のぬくもりを大切にしたいおままとコーナーのほか、みんなで集まって絵描きやブロックなどお気に入りのコーナーで遊びます。10時のおやつタイムの後は、自然いっぱいの駒形の杜で砂遊びやアスレチック。園児と一緒に遊ぶこともできます。地元の人はもちろん、通勤族のお母さんたちのママ友づくりの場としても、どうぞご利用ください。

▶「ぐるぐる～」
大きな紙への大胆なお絵描きは、人気のコーナーです



駒形子どもの杜子育て支援センター ☎ 23-5018



① 園庭で砂場遊び。「楽しいよ。何つくろうかな～」

② おやつタイム。ママたちはホッとひと息。おしゃべりも弾みます



広 告

もっと安心 ずっとおうちゅう

市介護情報サイト▶



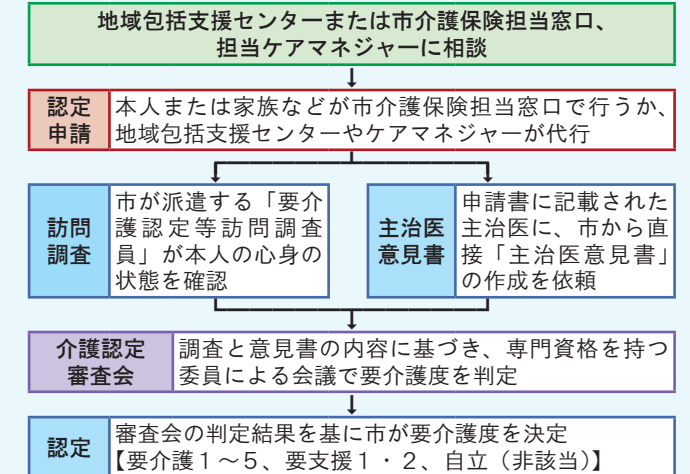
～みんなの輪で支える在宅医療と介護～

第37回 介護保険サービスの利用 まずはご相談ください / 本庁長寿社会課

介護保険のサービスを利用するためには、要介護などの認定を受け、ケアマネジャーや地域包括支援センターの職員などにケアプラン（介護サービスの利用計画書）を作成してもらう必要があります。ただし、入院直後やけがの治療中など状態が不安定な時期には、適切な調査ができない恐れがあるため、まずは、お近くの地域包括支援センターや市介護保険担当窓口などにご相談ください。

市では、介護保険の情報をまとめたパンフレット「みんなで支える介護保険」を作成し、担当窓口で配布しているほか、市ホームページの「奥州市介護情報サイト」で介護保険や高齢者支援に関する情報を発信しています。ぜひご覧ください。

【要介護認定のおおまかな流れ】



■問い合わせ＝市在宅医療介護連携拠点（市地域包括支援センター内・☎ 34-2906）

はい、こちら

総合相談室

(☎34-2915、FAX24-1991)

消費生活相談		
前沢総合支所 市民福祉グループ	毎週	木
胆沢総合支所 市民生活グループ	毎週	木
衣川総合支所 市民福祉グループ	毎週	金
本庁総合相談室	月～金	9:00～17:00 (受付16:00まで)
江刺総合支所 市民生活グループ	毎週	月
		10:00～15:00 要予約

暮らしの中で生じるトラブルについて、解決のお手伝いをする窓口です

総合相談室（消費生活センター）では、消費生活問題に関する資格を持った専門の相談員が、市民の皆さんからの身近な消費者問題や契約のトラブル、多重債務などの相談に対応しています。その他、暮らしの中で生じるさまざまなトラブルに法律的な知識が必要な場合は、当室で行っている無料の法律相談の利用をご案内しています。来訪による相談のほか、電話での相談も受け付けています。プライバシーは固く守られますので、「困った」「おかしい」と思ったら、お気軽にご相談ください。

また、総合相談室では、市民の皆さんに悪質商法や消費生活に関する情報を広く知っていただき、消費

者被害を未然に防止するため、地域の集まりに講師を派遣する「消費生活出前講座」を無料で行っています。消費生活相談員が出向き、最近の相談事例を交えながら、悪質商法の手口や対処法などについて説明しています。小学生を対象とした、お金の使い方や大切さをイラストやお小遣い帳などを使って学ぶ、子ども向けの講座もあります。楽しく分かりやすい内容となっていますので、町内会、放課後児童クラブ、趣味の団体など、さまざまな機会にご利用ください。なお、講座は新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡散防止の対策を講じて実施します。



広 告



お知らせ

免疫力低下による 带状疱疹にご注意を

コロナ禍が続く中、さまざまな制限によるストレスを抱えていませんか？ ストレスがかかると、心だけでなく体調も崩しがちになり免疫力も低下します。

带状疱疹も免疫力の低下によって起こる病気の一つです。带状疱疹は、「水痘、带状疱疹ウイルス」が原因で、過去に水ぼうそうにかかったことがある人は誰でも発症する可能性があります。

■**主な症状** 皮膚にピリピリした痛みや焼けるような痛みを感じ、その後水ぶくれを伴う湿疹が帯状に現れるのが特徴です。皮膚症状が治まった後も長期間にわたり痛みが出ることがあります。带状疱疹を疑う症状に気付いたら、すぐに医療機関を受診しましょう

■**予防接種** 50歳以上の人は自己負担で予防接種を受けることができます

■**予防方法** 1に食事、2に睡眠、3に適度な運動やリラックスした時間を持つことでストレスを減らし、免疫力を保ちましょう

■**問い合わせ** 本庁健康増進課健康づくり係 (☎ 34-2903)

3年度山林火災対応訓練

山林火災に備え、関係機関が連携して山林火災対応訓練を行います。見学は自由です。当日の天候により訓練内容の変更があります。

■**日時** 4月18日(木)午前8時半～正午

■**場所** 広瀬総合運動場グラウンド

■**内容** ①防災ヘリコプターに取り付けた消火バケツへの給水作業、散水活動訓練、②ドローンによる火災状況の情報収集

■**参加機関** 奥州金ケ崎消防本部、市消防団、県防災航空隊

■**問い合わせ** 本庁危機管理課消防係 (☎ 34-2235)

ニホンジカの捕獲にご注意ください

4月1日から30日は「全県一斉ニホンジカ捕獲強化期間」です。ニホンジカによる農林被害を軽減し、被害発生地域の拡大を抑制するため、各地区で猟友会が猟銃やわなによる捕獲を行います。

本市でも、期間中にニホンジカの捕獲を強化します。山菜採り、溪流釣りなどで入山する際や、山間地に近い農地で農作業をする際

はご注意ください。

■**捕獲強化期間** 4月1日(木)～30日(金)

■**対象地域** 県内全域

■**問い合わせ** 本庁農地林務課農村保全係 (☎ 34-1764)

胆江地区広域交流センターの臨時休館

施設の定期清掃と設備の点検整備のため、休館となります。

■**休館日** 4月19日(金)(定期休館)、4月20日(土)(臨時休館)
※毎週(土)は休館日

■**問い合わせ** 胆江地区広域交流センター (☎ 24-6644)

有害鳥獣の捕獲を行います

農作物を守るため、市内全域でカラスなどの捕獲を行います。銃器を使用しますが、周囲に危険を及ぼさないよう十分配慮しますのでご理解をお願いします。

■**実施期間** 5月1日(木)～6月15日(土)(5月10日(金)～16日(土)を除く)

■**問い合わせ** 胆江広域病害虫防除協議会事務局(NOSAⅠ岩手胆江地域センター収獲共済課内・☎ 25-6884)

産業用無人ヘリによる 病害虫防除のお知らせ

病害虫から農作物を守るため、産業用無人ヘリコプターによる薬剤散布を行います。安全運行を心掛けますので、皆さまのご協力をお願いします。大変危険ですので、散布作業中は近寄らないようお願いいたします。

■**実施予定期間** 5月2日(木)～6月30日(土) ※変更の場合あり

■**問い合わせ** 胆江広域無人ヘリ防除協議会事務局(NOSAⅠ岩手胆江地域センター収獲共済課内・☎ 25-6884)

善意の贈り物

市に対して、次の皆さんからご厚志をいただきました。

○**株**ENEOSウイング東北支店(伊藤浩志東北支店長)…マスク900枚、レトルト食品40箱(いずみ保育園、田原保育所、江刺南保育所、玉里保育所、広瀬保育所、前沢保育所、みなみ保育園、梁川保育所へ)

○**氏**家剛史さん(大阪府)…液晶テレビ1台、スキャナー1個(後藤新平記念館へ)

○**梅**津恵一さん(宮城県)…冊子「国

際写真真情報」6点(後藤新平記念館へ)

○**株**岩手銀行法人戦略部(長瀬俊章法人戦略部長)…トランシーバー2台、ワイヤレスマイク2本、給食着・帽子・袋16セット、陸上競技用スパイク4足、サッカーボール6個(胆沢地域の小学校へ)

○**真**柴商会(株)(菅谷忠寿代表取締役)…ドローン2台(本庁財産運用課へ)

○**株**七福人(平澤正敏代表取締役)…メガネ型シールド500枚、手指消毒用エタノール16㍑、非接触型温度計1個(本庁生涯学習スポーツ課へ)

新任

教育長



高橋勝さん
62歳

現在、教育環境は難しい状況にありますが、奥州市の教育の充実・発展のため、力を尽くしてまいります。

総合水沢病院



藤巻大亮先生
診療部内科医長 38歳

幅広く内科医として地域に根ざした医療を提供できればと思っております。よろしくお願いいたします。

総合水沢病院



村澤哲也先生
診療部外科医長 48歳

右も左も分からない東北の地ですが、少しでも地域医療に貢献できるよう、一生懸命努力させていただきます。

広 告

広 告



お知らせ

えさし藤原の郷 年間パスポート

1 年間に何度も入園できる大変
お得なパスポートです。

■市民価格 大人 1,000 円、高校
生 500 円、小中学生 300 円

■使用可能期間 購入した日から
1 年間 ※夜間イベントや特別イ
ベント時は使用不可

■使用可能時間 午前 9 時～午後
5 時（冬季間は午後 4 時閉園）

■申し込み方法 入場窓口、藤原
の郷ホームページで申し込む（購
入は入場窓口のみ）

■問い合わせ 歴史公園えさし藤
原の郷（☎ 35-7791）

えさし藤原の郷
ホームページ ▶



いちサボ就労相談

就職活動の準備を何から始めた
らいいのか相談に応じます。

■相談日時 4 月 21 日（木）、5 月
19 日（木）午前 10 時～正午…セミ
ナー・軽作業など、午後 1 時～3
時…個別相談（要予約）

■場所 水沢メイプル地下会議室

■内容 コミュニケーションセミ

ナーなどの各種講座、企業見学・
体験を通して働く力や自信を引き
出します。志望動機の書き方、面
接練習など個別に対応します

■対象 49 歳以下の人、その家
族・支援者など

■問い合わせ・申込先 いちのせ
き若者サポートステーション（☎
0191-48-4467）

銃砲刀剣類登録審査会

美術品や骨董品として価値のあ
る、火縄式鉄砲などの古式鉄砲や
刀剣類を所有するには、警察署へ
の届け出のほか、登録の審査を受
ける必要があります。

■開催場所・期日

▶岩手県民会館 4 階第 2 会議室

5 月 20 日（木）

▶盛岡地区合同庁舎 8 階講堂 C

7 月 20 日（木）、9 月 21 日（木）、11
月 22 日（木）、4 年 1 月 20 日（木）、3
月 22 日（木）

■受付時間 午前 10 時～11 時、
午後 1 時～2 時

■申請に必要なもの 登録しよう
とする銃砲刀剣類、登録申請書（当
日配布）、刀剣類発見届出済証（警
察署で交付）、委任状と代理人の
本人確認書類（代理出席の場合）

■手数料（1 振りにつき）再交

付 3,500 円、新規 6,300 円

■問い合わせ 県教育委員会事
務局生涯学習文化財課（☎ 019-
629-6182）

催し・募集

男女共同参画推進委員会 公募委員を募集します

男女共同参画の推進に関する重
要事項などを調査・審議する委員
を募集します。

■募集人数 3 人（選考あり）

■任期 委嘱の日から 2 年間

■応募資格 18 歳以上の市民（高
校生を除く）

■報酬 1 回当たり 3,000 円

■応募方法 応募先にある応募用
紙（市ホームページにも掲載）に
必要事項を記入の上、郵送、ファ
クス、電子メール、直接提出

■応募期限 5 月 14 日（金）

■その他 会議は年 2 回程度を予
定。平日の日中に開催

■問い合わせ・応募先 本庁地域
づくり推進課市民活動係（江刺総
合支所・〒023-1192 ※住所記載
不要、☎ 34-1618、FAX 35-7466、
✉ chiikidukuri@city.oshu.iwate.jp）

市ホームページ▶



市教育振興基本計画策定 委員会委員を募集します

市教育振興基本計画の後期計画
の見直しに当たり、計画に市民の
皆さんのご意見を反映させるため、
策定委員会の委員を公募します。

■募集人数 2 人以内

■任期 4 月～4 年 3 月（予定）

■応募資格 4 月 1 日時点で 20
歳以上の市民

■報酬 1 回当たり 3,000 円

■応募方法 応募先または市教育
委員会事務局各支所にある申込書
に必要事項を記入し、郵送または
直接提出

■応募期限 4 月 20 日（木）

■その他 会議は 3 回程度を予定。
平日の日中に開催

■問い合わせ・応募先 市教育委
員会事務局教育総務課（江刺総合
支所・内線 2412、〒023-1192 ※
住所記載不要）

オリジナル赤ベコ 絵付け体験

■日時 5 月 2 日（木）、3 日（金）午前
10 時～、午後 2 時～ ※各日午
前と午後の 2 回開催

■場所 牛の博物館

■参加料 1,500 円（材料代）

■定員 各回 5 人（要申し込み）

■その他 5 月 5 日は子連れ（高
校生まで）の家族全員入館無料

■問い合わせ・申込先 牛の博物
館（☎ 56-7666）

奥州宇宙遊学館の事業

●奥州宇宙遊学館サンデースク
ール「コマはなぜ倒れないの？ ～
いろいろな種類のコマをまわして
確かめてみよう～」

■日時 4 月 25 日（木）午後 2 時半
～3 時半

■場所 奥州宇宙遊学館 2 階セミ
ナー室

■内容 コマの不思議な動きを体

験します。地球などの天体の自転
運動も学びます

■対象 小学生以上（低学年は保
護者同伴）

■定員 20 人（要申し込み）

■参加料 300 円（材料代）※別
途入館料が必要

■問い合わせ・申込先 奥州宇宙
遊学館（☎ 24-2020）

※本紙に掲載している記事につ
いては、新型コロナウイルス感
染症対策などのため、中止や延
期、内容が変更となる場合があ
ります。市が主催・共催する事
業の最新情報は、市ホームペ
ージでお知らせします。

投票所見直し説明会を開催します

広報おうしゅう 1 月本号でもお知らせしましたが、期日前投票の普
及が進み当日の投票所利用者が減少していることなどから、投票所の
見直しを行います。1 月から 2 月にかけて、振興会長や行政区長など
を対象とした説明会で頂いた意見を踏まえ、全有権者を対象とした説
明会を開催します。皆さんのご意見をお寄せください。

■説明会日程

期日	時間	会場
4 月 20 日（木）	午後 6 時半～	前沢総合支所 4 階 401 大会議室
4 月 21 日（金）	午後 6 時半～	胆沢総合支所 3 階会議室
4 月 22 日（土）	午後 6 時半～	衣川保健福祉センター 多目的ホール
4 月 24 日（日）	午後 6 時半～	市役所本庁 3 階講堂
4 月 25 日（月）	午前 10 時～ 午後 6 時半～	江刺総合支所 1 階多目的ホール

■問い合わせ 本庁選挙管理委員会事務局（☎ 34-2232）

広 告

広 告



❶ 南側から撮影。敷地内の桜が満開になり、春の訪れを告げる

❷ 当時の建物では珍しい、塔屋を持つ木造2階建ての構造。「風の又三郎」「銀河鉄道の夜」などで知られる宮沢賢治も度々足を運んでおり、作品が生まれるきっかけとなった場所と考えられている

❸ 展示室「星」には、当時の貴重な資料や実際に使用された器械などが展示されており、旧緯度観測所の歴史を振り返ることができる

奥州遺産

——ときを越え
受け継がれるもの——

第127回

奥州宇宙遊学館

(旧緯度観測所本館・国登録有形文化財)

Ⅱ 水沢星方丘町Ⅱ

国立天文台の中で、最も古い歴史を持つ水沢V L B I観測所。その一画にあるドイツ風建築の建物が奥州宇宙遊学館だ。国立天文台の前身である旧緯度観測所として大正10(1921)年に建設。先人たちは宇宙の研究に傾注し、緯度観測所は世界の観測をリードする存在となった。平成17年、老朽化により建物を取り壊す計画が浮上するが、市民から保存活用の声がわき起こる。その結果、科学を学ぶ生涯学習施設として保存が決定。天文台は市へ建物を譲渡し、国際的な研究施設であった建物は、20年4月「奥州宇宙遊学館」として新たなスタートを切った。館内には、旧緯度観測所の歴史などを紹介する常設展示のほか、セミナー室では、企画展や各種イベントも開催。幅広い世代が施設を利用している。旧緯度観測所の歴史を受け継ぐ奥州宇宙遊学館。宇宙の謎に迫った研究者たちのロマンは、約百年の時を越え、今もなお奥州宇宙遊学館の中に生き続けている。

広 告